

12月1日さいたま市長メッセージ

みなさん、こんにちは。さいたま市長の清水勇人です。

みなさん「温室効果ガス」という言葉をご存知でしょうか。

温室効果ガスとは、大気中に含まれる二酸化炭素などのガスの総称で、大気中に大量に放出されることで、気候変動の原因となるものです。

温室効果ガスの削減、いわゆる脱炭素の取組については、本市では令和2年にゼロカーボンシティを目指すことを表明し、令和3年にはさいたま市気候非常事態宣言を发出してまいりました。

また、本市では、毎年、市民のみなさんが太陽光発電や次世代自動車などを導入する際の補助を実施しているほか、国から脱炭素先行地域に選定されるなど、脱炭素社会の実現に向けて積極的に取り組んでいるところです。

こうした中、国では、環境に配慮した心がけや行動を「デコ活」と称し、新たな国民運動として提唱しています。

「デコ活」とは、例えば、シャワーを流しっぱなしにしない、フードロスの削減、クールビズ・ウォームビズの実施など、環境に配慮したくらしを実践することです。

本市でも、脱炭素の取組をさらに加速させるため、本年9月6日に「デコ活宣言」を行いました。

脱炭素社会の実現のためには、みなさん一人ひとりが「デコ活」へ参加いただくことが大変重要となります。

環境にやさしい選択を心がけ、「デコ活」に一緒に取り組んでいきましょう。